



シャンプルーハット

# 小出水直樹

# 男前論

元祖・男前芸人と言えは、やっぱりこの人！  
パパとなった今も、女性から根強い人気を誇る小出水さんに  
「男前」について、あれこれ語ってもらいました！

「吉本男前ランキング」の結果は気になりますか？

「マンスリーよしもと」は毎月、楽屋に置いてあるので普通に読みますね。まあ、昔は上位にランキングされてたんですけど、初回の2000年は4位、2001年は5位、2002年は7位、最近はずっとかですから笑。特に意識はしてないです。結婚して子供も3人いるから、男として見られなくなってるんじゃないですかね。でも実は、僕自身の票数でそれほど変わってないんですよ。他の人がたくさん集まるので、こんな順位になってしましました(笑)

「吉本男前ランキング」：吉本興業が発行する月刊誌「マンスリーよしもとPLUS」に年1度に掲載されるランキングのこと。3年連続で男前ランキング1位にランクインする「殿堂入り」となり、2010年現在で「田村亮」「中尾リョウ」「井上聡(次長課長)」の3名が認定されている。

小出水さんが番男前だと思っ人は誰ですか？

ジョン・ボウマンですかね。理由はさかッデュー。当時のボウマンは、アイドル的な人気だったんですよ。すごいキレイな顔して、でもね、胸毛はボーボー、やったんです！その

ギャップにやられましたね。やっぱりギャップって大事だと思いますよ。ちなみに僕は良いギャップというのが、あんまりなくて、「平気でおしり出すけど、実は潔癖性」とかですね。編集部注：最近は何となく、ツルツルです。

読者が考える「男前の条件」を受けて、いかがですか？

「自然にレディファーストができる人(東灘区・女性)」「レディファーストも含め、僕は恋愛に関して、主役はあくまでも女性」と考えています。「一度、女心を知るために少女マンガを読んでいた時期があったんですが、男って、なんでひどいんや」とシヨクを受けたんですよ(笑)。それから、自分はいくらでも、相手役であることに意識するようになりましてね。

「家族を大切にしている人(東灘区・女性)」「最近はずっとテレビで共演することが多いですが、普段からあんな感じがですね。プライベートでもよく家族で出掛けますよ。」の前も、子供と遊ぶのが神戸にあって聞いて行ってききました。

「先輩たちを立てる人(加古川市・女性)」「まあ、これは当たり前のことですよ

ね(笑)。でも吉本の場合、逆に後輩に気を遣ったり率先して盛り上げたりしてくれる先輩が多いんですよ。その辺りは、さすが芸人かなと思いますよ。

「危機に動かない人(姫路市男性)」「僕の場合、大事なボケを噛んだり、笑いを取りに行けたの、思いつきリズベることが当然あるのですが、最近はずいぶんかかずに乗り切れるようになりました。大事なものは、失敗した後、その失敗をどうやって取り返すかですね。

小出水さんについて、「男前の条件」とは？」

「強さ」と「優しさ」を兼ね備えていることですね。やっぱり、強くないと大切なものを何も守れないじゃないですか。なので、若い時は女性の前で強気な態度を取るのが格好ええと思っていましたね。道を間違えたタクシーの運転手や失敗した店員を怒鳴りつけた。でも最近、人を許すこの方が格好ええと思うようになって強さだけでは結局ただの暴力になってしまっ、優しさも同時に持つておかないとダメだと気付きました。そう考えるようになったのは、子供の頃から、いつもお母さん、イライラする親父とやねんで思っています。何より子供に「ええ」で欲しくないので、

